



第42回全国豊かな海づくり大会 北海道大会
「大会テーマ」及び「シンボルマーク・コスチュームデザイン」

募集結果及び審査経過について

1 募集概要

募集期間：令和3年（2021年）7月19日～9月24日

応募条件：北海道在住の小学生以上

募集内容：（1）大会テーマ
（2）シンボルマーク・コスチュームデザイン 2部門を募集

2 募集結果

応募総数 大会テーマ 246作品 シンボルマーク 145作品

3 審査経過

（1）審査委員会の設置

中立かつ公正な審査を確保するため、「審査委員会」を設置し、審査を実施

<審査委員会構成員>

区分	所属	役職名	氏名	備考
水産	（一社）北海道水産会	総務部長	森田 茂紀	委員長
開催地	厚岸町水産農政課	課長	川越 一寿	
観光	（公社）北海道観光振興機構	常務理事兼事務局長	木原 昌良	
教育	北海道教育庁総務政策局総務課	課長	齊藤 順二	
学識	北海道デザイン協議会	専務理事	角本 大弘	
行政	北海道水産林務部水産局水産振興課	海づくり大会出展課長	住岡 理	

（2）応募作品の中から、審査対象作品を選出（事務局）

審査対象作品 大会テーマ 221作品 シンボルマーク 111作品

※審査対象外：募集要領に反する作品（道外からの応募、記載必須事項の未記載等）

（3）選考作品の選出（事務局、審査委員（個別審査））

全体審査で採点を行う作品（選考作品）の選出（事前審査）

選考作品 大会テーマ 25作品 シンボルマーク 24作品

（4）入賞候補作品の選出（審査委員（全体審査））

選考作品を各審査委員が採点し、作品の合計点数を基に入賞候補作品を選定

入賞候補作品 最優秀賞 各1作品

優秀賞 各2作品

佳作 各3作品

各6作品（資料2のとおり）

【募集結果】

	大会テーマ		シンボルマーク	
応募総数	246作品		145作品	
応募人数	190人		133人	
属性別	作品数	割合 (%)	作品数	割合 (%)
小学生	57	23.2%	65	44.8%
中学生	46	18.7%	41	28.3%
高校生	14	5.7%	3	2.1%
専門学校生	7	2.8%	6	4.1%
大学生	3	1.2%	0	0.0%
一般	119	48.4%	30	20.7%
(総合) 振興局別	作品数	割合 (%)	作品数	割合 (%)
石狩	91	37.0%	29	20.0%
空知	6	2.4%	0	0.0%
上川	11	4.5%	5	3.4%
渡島	2	0.8%	1	0.7%
檜山	9	3.7%	3	2.1%
後志	1	0.4%	1	0.7%
宗谷	15	6.1%	11	7.6%
オホーツク	3	1.2%	0	0.0%
十勝	3	1.2%	2	1.4%
釧路	101	41.1%	92	63.4%
根室	1	0.4%	1	0.7%
道外	3	1.2%	0	0.0%

【審査経過】

年月日	事項	内容
令和3年6月16日	第2回専門部会（総務・広報）	募集要領の決定
8月27日	審査委員会設置要綱策定	
9月22日	第1回審査委員会	審査方法の決定
～10月上旬	予備選考	応募作品の取りまとめ 募集要領に反する作品の除外
10月25日 ～29日	事前審査 (審査委員)	選考作品の選出
11月12日	第2回審査委員会	入賞候補作品の選出
11月30日	第3回専門部会（総務・広報）	入賞候補作品の審議・承認
12月22日	第3回幹事会	入賞候補作品の審議・承認
令和4年3月	第3回総会	入賞作品の審議 ・大会テーマ ・シンボルマーク・コスチューム デザインの決定

【表彰区分（副賞）】

最優秀賞（採用作品）	各1点	（賞状、副賞3万円+道産水産物5,000円相当）
優秀賞	各2点	（賞状、副賞1万円+道産水産物5,000円相当）
佳作	各3点	（賞状）